

### 平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	多文化人財「日本人も外国人もみんなで魅力ある地域づくりを」
事業主体 (連絡先)	特定非営利活動法人 中信多文化共生ネットワーク (松本市南浅間 576-11)
事業区分	(6)ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	720,121 円 (うち支援金 : 537,000 円)

#### 事業内容

日本を訪れる外国人観光客は、年々増加しているが、松本地域が外国人観光客の受け入れに積極的とは言い難い。加えて、松本には県内1外国人住民が多いが、外国人住民の力を松本の観光産業の発展に活かしていない。そこで、松本在住の外国人住民が講師となり、外国人観光客の受け入れサポートとしての文化紹介や言語等の講座を開催した。

- ・ インバウンド対策講座「タイ編」2回、「中国編」1回、「台湾編」1回、「ハラル入門編」2回
- ・ 観光向け語学ワンポイント講座「タイ語編」2回、「中国語（北京語）編」2回



【講座の様子】

#### 【目標・ねらい】

- ①外国人観光客に対する抵抗感を和らげる
- ②外国人観光客に対するおもてなし力の向上
- ③外国人観光客の誘客・観光産業の活性化

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①各国出身の松本住民から直接話を聞くことにより「不安解消になった」「コミュニケーションが取りやすくなった」など、外国人観光客に対する抵抗感を和らげることに貢献した。
- ②外国人観光客の具体的なニーズや挨拶の方法などを学び、外国人観光客へのおもてなし力の向上を図ることができた。
- ③上記により外国人観光客を受け入れ、もてなす一歩となり、産業の活性化に発展して行くと思込める。

#### ※自己評価 【 B 】

##### 【理由】

参加者からは、直接外国人から話が聞け、コミュニケーションが取れることが好評であった。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

引き続き外国人住民と直接コミュニケーションを取れる講座を行っていく。さらに、インバウンド受け入れ先進地域から外国人を活用している観光関係者を招聘したい。活動の広報ツールを充実させることにより、より効果的な広報を行い講座参加者増を目指す。加えて、松本の観光情報が外国人観光客に伝わっていないことが、外国人講師から課題として提起されており、SNS 等で松本の魅力や観光情報を発信できる外国人住民と松本の観光産業に携わる人々をつなげる仕組みを検討して行きたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

(別記様式第12号) (第3の8関係)